

2014年文・法第2問

2  $y = -x^2$  で表される放物線を  $G$  とし,  $y = -x + 1$  で表される直線を  $l$  とする.

$G$  上の点と  $l$  上の点との距離が最小となるときの

$G$  上の点の  $x$  座標は  $\frac{\text{カ}}{\text{キ}}$  となり,

$l$  上の点の  $x$  座標は  $\frac{\text{ク}}{\text{ケ}}$  となる.

また, そのときの  $G$  上の点と  $l$  上の点との距離は  $\frac{\text{コ}}{\text{シ}} \sqrt{\text{サ}}$  となる.